

ダイバーシティ経営推進セミナー開催事業【静岡市】

総事業費	998 千円
交付金額	499 千円

地域の実情と課題

- ・本市は性別役割分担意識が強い傾向があり、結婚・出産・子育てにより退職する女性が多いため、キャリア形成が難しくなっていると考えられる。
- ・管理的職業従事者に占める女性の割合が低いため、経済団体等と連携して、女性活躍推進に取り組む企業を増やす必要がある。
- ・市内企業の人材不足が問題となっており、多様な人材がそれぞれの強みを生かし最大限組織に貢献することで、生産性を向上させる必要がある。

目的・目標

女性をはじめとする多様な人材が活躍できる環境づくりを推進し、生産性の向上や人材の確保・定着に繋げるための企業自らの取組を促す。

- ・管理職・従業員対象セミナーともに満足度 90% (達成)

事業の特徴

①管理職対象セミナー、②従業員対象セミナー、③従業員対象フォローアップミーティングを開催。

【テーマ】

- ①「コロナ禍 & 改正育児介護休業法で真価が問われる～これからの職場づくりとチーム戦略～」
- ②③「私だけの”強み”を見つけて自分らしく働く」

連携団体

静岡商工会議所をはじめとする経済団体等

事業の効果

管理職対象セミナー、従業員対象セミナー、従業員対象フォローアップミーティングを各1回実施し、各階層にアプローチすることができた。アンケートでは「ダイバーシティの真の意義が分かった」「改めて自分の強みについて考えられ、有益だった」といった感想が得られた。

- ・管理職・従業員対象セミナーともに満足度100%

今後の課題

管理職対象セミナーにおいて、テーマに設定した改正育児介護休業法の分野では知名度のある講師を選定したものの、定員30人に対して参加16人と集客が伸び悩んだ。テーマが魅力的でなかったか、広報周知がマネジメント層にリーチしなかったことが原因と考えられるため、来年度に向けて検討する。

事業の概要

・管理職・従業員対象セミナー開催

中小企業における女性活躍の取組に関する意識やノウハウ不足や、女性の首都圏等への流出によりロールモデルとなる女性が少ないことが課題となり、管理職になりたくないと感じる女性の割合が多い現状を踏まえ、従業員・管理職を対象に、それぞれの対象に必要なスキルの向上や意識啓発を図るセミナー及び交流会(①管理職対象セミナー、②従業員対象セミナー、③従業員対象フォローアップミーティング)を開催する。

【テーマ】

- ①「コロナ禍 & 改正育児介護休業法で真価が問われる～これからの職場づくりとチーム戦略～」
- ②③「私だけの”強み”を見つけて自分らしく働く」

【参加者】

- ①16人／12社(定員30人)
- ②27人／19社(定員30人)
- ③4人／3社(②参加者の中で希望者のみ)

